

	意見	対応
1	<p>基本構想を読ませていただきました。今後の館山を考える計画をたくさん知ることができ、有意義でした。市の未来を真剣に考えることなどなかったので、いい機会になったと思います。そういう意味では、多くの市民がどんな形でもこれに目を通すような機会が持てたらいいと感じました。</p> <p>課題はたくさんありますし、価値観も多様な時代です。様々な分野で平均的にベターを求められがちです。しかし個人としては「いろんなことがいい市」より、「館山らしさ」を大事にしたいと考えています。</p> <p>これまで地域を支えてきた人々のおかげで、館山ブランド的なものがあると思います。県南の地域にしては便利な感じは、今後どう変化するのかわかりませんが、私は「故郷たてやま」という部分を大事にしたいです。歴史や伝統を感じられる街。自然の喜びを感じられる街。子どもたちが都会へ行ってしまっても、館山で育ったことを誇りに持ちながら生きていける。そんな街であってほしいです。</p>	<p>将来都市像の趣旨を踏まえ、「ふるさと館山」への誇りと愛着を育てる計画としていきたいと考えています。</p>
2	<p>私は館山で生まれ育ち、両親亡き今、実家を守るため頻繁に館山へ帰っています。</p> <p>他の町に住んで館山を見るといろいろ思うことがあります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 高速バスを夜間利用すると館山駅前の花壇にある時計の時刻が暗くて良く見えません。また観光案内所のポスターも暗く良く見えません。到着した所が暗くでは心が弾みません。改善されたらどうでしょうか？ 2. 館山駅から市役所へ行く高齢者は徒歩かタクシーを利用することになると思いますが、現在銀座通りにはシャッターを下ろした店舗が多くあるように見受けられます。市民が最も利用している窓口だけでも銀座通りに窓口を設置し利便性を向上させたらどうでしょうか？ 3. マイカー利用ができない人向けに市内を循環する簡単な足を確保したらどうでしょうか？（観光客も市民も誰もが安く利用できるもの。） 	<p>前期基本計画の中で検討していきます。</p>
3	<p>企業誘致，農水産業振興，観光振興，医療体制，公共交通など，安房4つの市町村がそれぞれ考え，行動していくのでは効果が薄らいでしまうし，動いていない市町村もあると思います。</p> <p>そもそも観光客や経営者は安房全体で見えています。</p> <p>市町村合併を進めて「安房の国」という1つの市と将来なって促進したほうがよいと思います。</p>	<p>各分野において、広域的連携の視点を重視し、前期基本計画を検討していきます。</p>
4	<p>館山市に関する選挙（市長・市議会議員・県議会議員・国会議員）の投票率を全国トップ（＝マスコミに取り上げられる）に引き上げ、全市民参加型の住民自治を実現する。</p> <p>目的：住民自治であることの意識付けを行ない、現在の館山市の状況は、自らが作り出しており、未来への責任も自らにあるという当事者意識の醸成。</p> <p>具体的策：地方税法第3条第1項に基づき、ごみ税（資源循環型社会を目指す館山市の環境整備や下水道整備の財源とする）を導入すると同時に、投票を欠かさず行なっている住民に対して、ごみ税の免除を行い、投票行動への動機づけを図る。</p>	<p>前期基本計画の中で検討していきます。</p>

<p>5</p>	<p>① インバウンドについて</p> <p>外国からの旅行者 2000 万人など国では目標を立てているが、中国や韓国からの旅行者はモラルが低く、地元住民や他の旅行者とトラブルを起こすなど問題が多いため、学生の交流を除き、積極的には推進しない方が良い。モラル向上を待って誘致に入る。</p> <p>しかし、上記 2 国以外の旅行者にはブルーガイドに館山市が掲載されたこともあるが、官民でネット環境や観光案内サインの整備、観光協会やガイドの英会話能力や免税店の開設など受入体制を整え積極的な誘致を図る。</p> <p>② 渚銀座の再生</p> <p>千葉県南地域で随一の歓楽街である渚銀座をこの地方創生の機会に昼夜楽しめる健全な地区として生まれなおすために館山市としてバックアップを行ってはどうか。</p> <p>③ 「同性愛者を受け入れるまち」として打ち出す。</p> <p>人口当たり 16 人に 1 人いるといわれる同性愛者については、東京都渋谷区の件もあるように、社会的に認知が急速に広まっている。館山市として、「同性愛者にやさしい街」として打ち出すくらい、思い切った取り組みをしないと生き残れないのではないか。</p> <p>④ イノシシ・サル対策</p> <p>千葉県南部や安房地域で大きな問題となっている標記については、各市町が個々に対応しているのが実情であるが、このままでは対処療法で被害はますます拡大してしまう。</p> <p>そのため、「イノシシ・サル掃討作戦」を大々的に展開して撲滅する。</p> <p>⑤ 格式あるホテル・旅館の誘致</p> <p>魅力的なホテルが少なく、結婚式を市内で行うカップルが激減し、浦安市、千葉市等で挙式せざるを得なくなっている。</p> <p>若者を引き寄せても挙式は遠方になってしまう。ブランドホテルを誘致したり、洲崎灯台や館山城及び雁月庵で挙式や披露宴を開催可能とするなど館山市ならではの取組を検討してはどうか。</p> <p>⑥ ドローンの活用</p> <p>ドローンを活用して、沖ノ島、洲崎灯台、崖の観音など名所旧跡、安房神社や八幡幡神社などの寺社仏閣、若潮マラソンコースやトライアスロンコースなどを紹介して PR を図ってはどうか。</p>	<p>前期基本計画の中で検討していきます。</p>
<p>6</p>	<p>① 構想が意味を持つためには、何よりもまず、市民に楽しく、かつ、なるほどと思って読んでもらう必要があります。そのためには、綺麗な言葉が並んでいたり、分かりやすく整理されているだけでは不十分だと思います。</p> <p>何故そのような方向を目指すかについて、館山の歴史性やこれまでの行政の取り組みなどに照らして具体的に説明すれば、より説得力が上がります。</p> <p>また、基本コンセプトを明確化し、かつ、どこの地域の構想も似たり寄ったりだというような印象を避けるうえで、具体的なシナリオや戦略に踏み込んで説明することが有効だと思います。</p> <p>② 元気の出る構想にするためには、特に、人口減少や超高齢化にどのように対応するか、という問いに対する答えを準備しておく必要があると思います。</p> <p>明快な答えを示すことは困難だとしても、考え方や方向・ビジョン、アイデア</p>	<p>人口減少や超高齢化に対する対策については、総合戦略とあわせて、前期基本計画の重点プロジェクトとして検討していきたいと考えています。</p>

の例示くらいなら可能でしょう。今、**国中で地方創生と騒いでいる中で館山なり**
の一步をどう踏み出すのか、記述できれば市民の元気も出るでしょう。

③ 館山だけをみる内向き志向の考えは排除されるべきだと思います。理由は、周
囲に反して館山だけが良くなるとは思えないからです。

まずは**首都圏の中に千葉県や房総半島という地域があつて、その中で館山はど**
ういう役割を担って、どういうビヘイビアをとるのか、という論理構成がどこか
に必要です。

また、そのことが上記の①、②ともかかわって来ると思います。